

参考 2

1 火災の概況

(単位：千円)

(1) 平成20年の火災発生状況（速報値）

区分	平成20年累計 (A)	平成19年累計 (B)	累計増減 (C)=(A)-(B)	累計増減率 (C)/(B)×100
出火件数	1,325	1,426	▲ 101	▲ 7.1
建物火災	717	786	▲ 69	▲ 8.8
林野火災	102	124	▲ 22	▲ 17.7
車両火災	116	124	▲ 8	▲ 6.5
船舶火災	6	10	▲ 4	▲ 40.0
航空機火災				
その他火災	384	382	2	0.5
焼損棟数	967	1,135	▲ 168	▲ 14.8
り災世帯数	645	758	▲ 113	▲ 14.9
建物焼損床面積 (㎡)	28,556	38,583	▲ 10,027	▲ 26.0
建物焼損表面積 (㎡)	4,681	7,528	▲ 2,847	▲ 37.8
林野焼損面積 (a)	1,320	3,928	▲ 2,608	▲ 66.4
死者	50	53	▲ 3	▲ 5.7
負傷者	201	194	7	3.6
損害額 (千円)	2,098,275	3,007,494	▲ 909,219	▲ 30.2
出火率 (人口1万人当たり出火件数)	4.6	5.0	-0.4	▲ 8.0

※ 出火率は、各年12月末現在の人口から算出

(2) 平成20年の出火原因別火災件数（速報値）

順位	平成20年			平成19年		
	原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
1	たき火	161	12.2	たき火	183	12.8
2	こんろ	160	12.1	放火の疑い	158	11.1
3	たばこ	153	11.5	放火	155	10.9
4	放火	125	9.4	こんろ	153	10.7
5	放火の疑い	111	8.4	たばこ	151	10.6
6	火あそび	66	5.0	火あそび	56	3.9
7	ストーブ	42	3.2	火入れ	40	2.8
8	火入れ	40	3.0	ストーブ	35	2.5
9	電灯・電話等の配線	33	2.5	マッチ・ライター	32	2.2
10	配線器具	27	2.0	配線器具	29	2.0
—	その他（不明調査中含む。）	407	30.7	その他（不明調査中含む。）	434	30.5
	計	1,325	100.0	計	1,426	100.0

2 危険物施設等における事故

平成20年中の危険物施設等における事故発生件数は13件であり、平成19年に比べ16件の減少となっている。

火災の原因は、破損による内容物への引火が1件である。

破損の原因は、交通事故が2件、確認不十分及び設計不良が各1件である。

漏えいの原因は、腐食疲労等劣化が2件、施工不良、確認不十分、監視不十分及び不明が各1件である。

(1) 火災発生状況

危険物施設等 事故別	総数	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク 貯蔵所	屋内タンク 貯蔵所	地下タンク 貯蔵所	移動タンク 貯蔵所
火災	1						
爆発							
破損	4						
漏えい	6						1
その他	2						1
合計	13					1	1

危険物施設等 事故別	屋外取扱所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	運搬中	その他
火災				1		
爆発						
破損		3		1		
漏えい		1		3		1
その他		1				
合計		5		5		1

(2) 月別事故発生件数

事故の種類 月別	総数	火災	爆発	破損	漏えい	その他
1月	1					1
2月	1				1	
3月						
4月						
5月	1			1		
6月	2				2	
7月	1	1				
8月	1			1		
9月						
10月	1				1	
11月	2			1	1	
12月	3			1	1	1
合計	13	1		4	6	2

3 火薬類の事故（該当なし）

平成20年中、広島県内において事故は発生していない。

【火薬類災害事故発生件数】

区分	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
産業火災			2		1					1		
煙火					2		1	1			1	
その他		1	1									
合計		1	3		3		1	1		1	1	

4 ガスの事故

平成20年中のガスによる事故は23件で、前年の19件より増加している。内訳は工業用ガスによるもの17件、LPガスによるもの（簡易ガスは除く。）6件、都市ガス・簡易ガスによるもの0件であった。

人的被害は、工業用ガスによる負傷者2名、民生用LPガスによる負傷者6名の計8名で前年と

同数の方が負傷した。

内容として「工場」における「設備等の不良」による事故が最も多く10件発生している。

【ガス事故発生件数】（都市ガス・簡易ガスを除く）

区分	発生原因別件数					負傷者数
	誤操作	工事不良	設備等の不良	その他	計	
1月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店					
	工場					
	その他	1				1
2月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店					
	工場		2			2
	その他				1	1
3月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店	1				1
	工場			2		2
	その他				1	1
4月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店	1				1
	工場					
	その他					
5月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店			1		1
	工場			1		1
	その他					
6月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店					
	工場					
	その他					
7月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店					
	工場			1		1
	その他					
8月	一般住宅・アパート			1		1
	旅館・飲食店	1				1
	工場	1		1		2
	その他					
9月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店					
	工場			1		1
	その他					
10月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店					
	工場					
	その他					
11月	一般住宅・アパート				1	1
	旅館・飲食店					
	工場			1	1	2
	その他					
12月	一般住宅・アパート					
	旅館・飲食店					
	工場			3		3
	その他					
合計	一般住宅・アパート			1	1	2
	旅館・飲食店	3		1		4
	工場	1	2	10	1	14
	その他	1			2	3

※ 都市ガス・簡易ガス関係の事故はなかった。